



大野やすし市政報告



〒343-0806 越谷市宮本町 1-94-3 電話/FAX 048-940-0155
携帯 080-3300-8100 アドレス y.ohno2335@themis.ocn.ne.jp

Facebook、ツイッター、
アメブロ随時更新中。
ご覧ください！

平成 25 年、今年もよろしくお祈いします。越谷市議会 12 月定例会（12/3～19）の概要及び 3 月定例会の予定（2/25～3/19）をお知らせします。

12 月定例会では 33 議案及び追加提案のあった本庁舎整備審議会条例について審議しました。特に、88 人の職員を増員する職員定数改正条例及び第三庁舎の建設を前提にした本庁舎整備審議会条例については、健全な市政運営の観点から、私は反対しましたが、残念ながら賛成多数で可決されました。詳細は以下の報告をご覧ください。

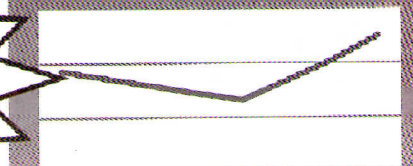
また、3 月定例会では平成 25 年度予算案（一般会計 834 億円、総額 1564 億円）のほか、人事議案、一般議案、補正予算など 46 議案が審議される予定です。私も会派代表として代表質問を行う予定です。市議会は傍聴も可能であり、市議会 HP からライブ中継もご覧になれます。

今後も、市民のみなさんが感じる市政についてのご意見・ご要望、遠慮なくお聞かせください。

職員定数改正条例の概要

- ・**提案概要**→市立病院で 30 人、中核市移行で 37 人、業務量の増減で 5 人減員して 17 人増員、救急隊 1 隊増隊のため 9 人増の計 88 人分の定数を増員する。
- ・**反対理由**→民間の給与が減少する中で、職員一人当たり約 870 万円の人件費がかかり安易に認められない。市では第 4 次行革（平成 18～22 年の 5 か年）で 137 人職員の減員を図ったが、高橋市政の平成 23、24 年の 2 か年で 147 人増員し、今回また 88 人増員では、歯止めなき職員増につながる恐れがあり反対する。
- ・**対応**→賛成 28 反対 3 で可決（詳細は 12 月定例会最終日の私の反対討論等を HP で確認ください。）

5年かけて
137人減らしたのに
3年で235人増！



H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25

本庁舎整備審議会条例の概要

- ・**提案理由**→本庁舎の耐震化・老朽化・狭隘化・情報化に対応するため、学識経験者 4 人、公共団体等の代表者 6 人、市議会議員 6 人、公募市民 4 人からなる本庁舎の整備を審議する審議会を設置する。
- ・**反対理由及び対応**→震度 5 では倒壊のおそれがある本庁舎の抜本的な建替えは必要。しかし、9 月定例会で提案された 790 m²程度の狭隘化のために 4500 m²の第三庁舎の建設を前提することは問題があり、また、市議会議員を審議会に入れることを遠慮した平成 12 年の申し合わせに反するため、反対する。
- ・**対応**→議員を除き第三庁舎の建設を前提とせず、敷地全体を含めた市庁舎全体の有効活用について審議する修正案を新政クラブとともに提出したが、修正案 10 原案 21 で原案可決（詳細は 12 月定例会最終日の私の反対討論等を HP で確認ください。）

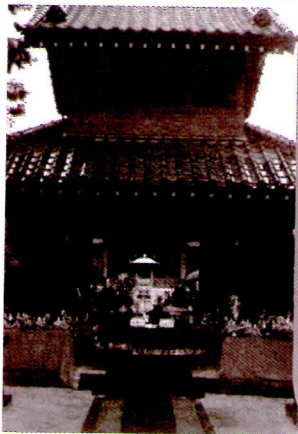
★私の最近活動について、以下のとおり報告します。

元荒川の土手の堤防の修復、芝桜と桜並木



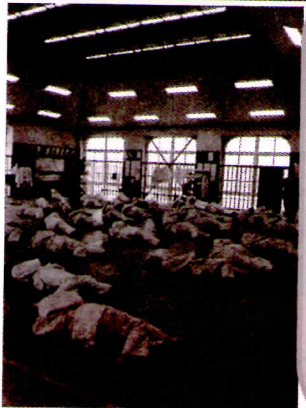
◎昨年7月、元荒川土手の堤防の崩れが発覚し、地元要望も踏まえ、県土整備事務所に何度もお話しています。鉄道と交差するなど難しい場所なので工法の検討などに時間を要し、2月には契約し3月～4月にかけて工事されるとのことです。併せて、これまで通行止め区間の縮小などの話もしています。引き続き要注意です。お気づきの点があれば、遠慮なく私あて携帯 080-3300-8100 に連絡ください。

人形供養と越ヶ谷宿の雛めぐり～中心市街地活性化



◎昨年10月、天獄寺で人形組合が行っていた人形供養を見に行きました。^{ひな}雛人形を始めとする数多く人形が持ち込まれていました。一方、かねてから参画している「旧日光街道を考える会」では、3月2、3日に「第1回越ヶ谷宿の雛めぐり」を実施します。これは、香取神社や旧街道沿いのお店の店先に雛人形を展示し、みんなで人形とまちに親しむものです。3月には中心市街地活性化基本計画（素案）が決まるようです。昨年7月の「日光街道宿場町サミット」以降、ウッドデッキも含め、中心市街地の盛り上がりを継続できるよう引続き支援です！

中学武道の必修化～いじめ、体罰、しつけ



◎今年度から中学で必修化された武道の授業は、ほとんどが柔道です。安全性などを確認するため、1月に中央中に伺い、行政調査を行いました。そこでは、「けがをしない・させない、こしがや柔道学習の7つの掟」に基づく授業が展開されており、安全、しつけに配慮していることが確認できました。

最近、いじめや体罰で生徒が自殺する事件が続いており、心配の絶えない学校教育です。成人式でも落ち着きがない新成人がいるなど、次代を担うしぶとい若者をどのように育成すべきか、改めて地域のみなさんと話し合っていきたいと考えます。要チェックです！

大野やすしの3つの主張

「マイ・ホームタウン越谷」の実現に向けて

- 誇りを持てるまち越谷を築く
- しぶとい日本人の再生を目指す
- 簡素で効率的な行政体制を創りあげる

経験から取組む5施策

- 1子ども・教育施策の推進
- 2まちづくり・経済産業施策の展開
- 3危機管理施策の強化
- 4観光を通じた伝統・文化の活性化
- 5行財政改革の徹底

経歴

S38年 宮本町生まれ、越ヶ谷小、中央中、越高、明大政経学部卒、s62～
H23 東京都(建設、行革、防災等)

元越ヶ谷高校同窓会副会長

H23.4 越谷市議初当選

家族

父、母、妻、3男1女の8人家族